

平成 23 年度関東東海北陸農業試験研究推進会議経営部会及び秋季研究会開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議
経営部会長 梅本 雅

1. 趣旨

関東東海北陸地域における農業経営研究の現状と、今後重点化すべき研究の方向について検討・討議を行う。また、推進部会に併せて秋季研究会を開催する。研究会では、農商工連携促進法の施行以降、農業者と商工業者の連携が各地で取り組まれてきているが、単品の商品開発が多く、地域の産業振興や新たな価値の創造に至っている事例は少ないことから、大豆在来種の生産と商品化に関する現地の取り組み状況を把握し、農業者と商工業者との連携方策の解明や、新たなビジネスモデルの構築に向けた課題について検討する。

2. 開催日時 : 平成 23 年 10 月 27 日 (木) 13 時～ 28 日 (金) 16 時 00 分

3. 開催場所 埼玉県行田市、熊谷市、深谷市

4. 議 事

1) 現地視察 10 月 27 日 (木) 13 時～ 17 時 30 分

- 視察① 行田青大豆研究会 在来大豆ほ場 (行田市内)
- 視察② (有)西倉製菓 菓子生産販売状況 (熊谷市上根)
- 視察③ (有)飯塚商店 もやし生産状況 (深谷市新井)

2) 室内検討会 10 月 28 日 (金) 9 時～ 12 時

(マロウドイン熊谷 会議室 埼玉県熊谷市銀座)

テーマ 「地域に根ざした農商工連携の現状と展開方向」

第 1 報告 在来大豆研究と特色を活かした商品開発

埼玉県農林総合研究センター 担当部長 増山富美子

第 2 報告 在来大豆・エダマメ生産と加工品開発

行田青大豆研究会 会長 長谷川浩 氏

第 3 報告 在来大豆を利用したもやし生産と新たな連携

(有)飯塚商店 代表取締役 飯塚雅俊 氏

全体討議

3) 関東東海北陸農業試験研究推進会議経営部会 10 月 28 日 (金) 13 時～ 16 時

議事 1) 国が重点的に研究開発を推進すべき技術的課題

2) 今年度の研究の進捗状況

3) 今後推進すべき研究問題

4) その他

5. 参集範囲

関東東海北陸地域公立試験研究機関・行政機関・普及機関、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、関東東山東海農業経営研究会関係者、農林水産政策研究所、現地視察パネラー・埼玉県関係者 (関係専門技術員・職員)、中央農業総合研究センター、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

中央農業総合研究センター農業経営研究領域 主任研究員 松本浩一

TEL & FAX 029-838-8876 E-mail : matuhiro@affrc.go.jp

7. その他

参加申し込み等については、埼玉県農林総合研究センターの担当者より別途連絡する。